

職 種	准教授（女性限定）
募集人員	1名
所属および勤務場所	京都大学：自然科学域 農芸化学系 大学院農学研究科 応用生命科学専攻 応用生化学講座 化学生態学分野 勤務地：京都市左京区北白川追分町 （変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
専門分野	化学生態学、農薬化学、有機化学、昆虫科学
担当講義・実験・実習	大学院：応用生命科学Ⅱ、化学生態学講義、化学生態学専攻演習、化学生態学専攻実験など 学 部：有機反応機構論Ⅰ、生物有機化学ⅠおよびⅢ、応用生命科学実験（有機化学実験）など （変更の範囲）京都大学の業務（教育・研究・運営）
希望する人材	応用生命科学ならびに農芸化学的見地から、農業生態系における生物間相互作用の解析を有機化学・生化学的に展開できる方。さらに昆虫と植物の共進化の視点を取り入れて、分子レベルで植物保護技術の開発に取り組み、かつ昆虫類の生態も考慮して、持続可能な防除資材を開発できる方。その上で、化学生態学に関する分野で優れた教育・研究実績を持ち、応用生命科学専攻・同学科における教育・研究を推進するとともに、その他の学内業務等にも積極的に取り組むことができる方。
応募資格等	(1) 博士の学位を有すること (2) 上記の専門分野に関して、国際的水準の優れた業績を有すること (3) 上記の担当講義・実験・実習を担当する能力と意欲があること (4) 女性であること
着任時期	令和8年4月1日以降できるだけ早い時期
任期	なし
試用期間	あり（6か月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当，1日7時間45分相当） ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8：30～17：15勤務（12：00～13：00） ・超過勤務を命じる場合あり 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、および創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法および必要書類	下記の(1)～(7)の書類について、本紙1部と電子媒体を提出してください。 (1) 履歴書：写真貼付。連絡先（住所、電話番号、e-mailアドレス）、所属学会名を明記のこと (2) 研究業績目録：原著論文、著書、総説・解説、特許、その他に分類すること (3) 主要原著論文、著書・総説の別刷（計5編、複写可） (4) 競争的外部研究資金等の取得状況（最近10年間、代表・分担を区別すること） (5) 現在までの研究教育活動および学会活動の内容と成果（1400字程度、A4判にて作成） (6) 着任後の研究計画および教育活動に関する展望と抱負（1400字程度、A4判にて作成） (7) 応募者について参考意見を伺える方（2名）（氏名、所属・役職、連絡先（住所、電話番号、e-mailアドレス）を明記のこと） ※「化学生態学分野准教授 応募書類在中」と朱書きの上、「簡易書留」で郵送してください。 ※ 提出書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。
応募締め切り	令和7年8月29日（金）午後5時 必着
選考方法	書類選考。必要に応じて面接を実施します。なお、その場合の旅費は応募者の負担となります。面接の詳細は対象者に別途連絡します。
応募書類提出先・問い合わせ先	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 選考委員会委員長 伊福 健太郎 e-mail： ifuku.kentaro.2m@kyoto-u.ac.jp （*は@に変えてください） 電話番号：075(753)6109

その他	提出書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することはありません。 この公募は、京都大学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、女性に限定して実施するものです。 選考にあたって、出産・育児期間中の業績については休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。出産・育児による休業期間がある場合は、履歴書等に当該期間を記載してください。 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。
-----	---